

## 5月13日決算説明会資料



2015年5月  
株式会社タダノ

---

### 説明内容



1. 中長期の考え方

2. 14年度決算 + 15年度業績予想

# 1. タダノの事業領域



- ・1948年 設立
- ・1955年 日本初の油圧式クレーン

抗重力・空間作業機械（移動機能付）  
＝ Lifting Equipment (LE)

# 2. 経営理念



私たちタダノグループは、  
経営理念「創造・奉仕・協力」の実現を事業目的と位置づけ、  
それを「到達点のない永遠に目指すべきゴール」として、より高みを目指します。

## 経営理念



## 創造【Creation】

工夫による前進と誇りうる品質のために創造しましょう。

## 奉仕【Contribution】

顧客の利益と住みよい社会の建設のために奉仕しましょう。

## 協力【Cooperation】

私達の幸福と堅い心の結びつきのために協力しましょう。

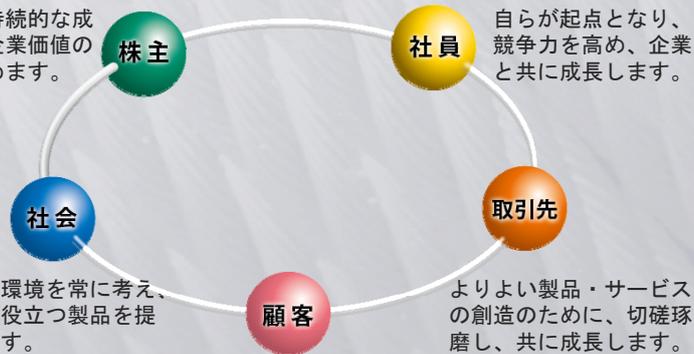
## 世界に、そして未来に誇れる企業を目指して

私たちタダノグループは、

- ・全てのステークホルダーの期待に応え、企業価値を最大化します。
- ・学習し、成長し続ける組織文化を構築します。



事業活動の持続的な成長を図り、企業価値の最大化に努めます。



自らが起点となり、競争力を高め、企業と共に成長します。

安全と環境を常に考え、社会に役立つ製品を提供します。

よりよい製品・サービスの創造のために、切磋琢磨し、共に成長します。

常にお客様の視点に立ち、製品・サービスを通じてお客様の事業価値向上に努めます。

私たちはどんなときも絶対に譲れない価値観を「コアバリュー」として共有し、それを絶えず追求します。

また、安全第一・品質第二・効率第三という優先順位はどんな時も変わりません。但し、三番目の効率を抜きにして企業経営は成り立ちません。

そのためにも、安全第一と品質第二を何としても確保しなければなりません。



#### 1. 安全【S】 Safety

つくる人、扱う人、そして社会の人々の全ての安全を最優先します。

#### 2. 品質【Q】 Quality

質の向上を追求し、製品・サービス・業務の品質を高めます。

#### 3. 効率【E】 Efficiency

業務効率を向上させるとともに、顧客の経営効率改善に寄与します。

## 5. 長期目標



- **LE世界No. 1**
- **海外売上比率 80%**
- **安定的 高収益企業**  
(平時の営業利益率 20%)

## 6. LE業界



世界の人口動態を考えれば、**LEは成長産業**  
LE業界もタダノもポテンシャル 大  
長期的には右肩上がりだが・・・  
短中期的には需要はUp & Downを繰り返す



## 7. クレーンの特徴



・複雑で難しい機械	部品点数	多
	加工精度	高
・需要	山谷の差	大
・部品売上比率		低
・中古車価値		高

## 8. 部品売上比率(連結)



	13年度	14年度
コマツ	18.6%	19.6%
日立建機	21.3%	21.4%
タダノ	6.7%	6.3%

## 9.何をもって勝負していくか？

商品力  
+  
製品品質  
+  
サービス力  
+  
中古車価値

- ・長期にわたって磨きこみ、  
長期にわたって獲得していく  
競争優位性
- ・四拍子そろったメーカーに！

## 10. 中期経営計画(14-16)

＜＜ 基本方針 ＞＞

「強い会社」に

「強い会社」とは、

いかなる外部環境にあろうとも、

「利益を出す」・「人を育てる」を每期継続することができる会社



### << 3つの重点テーマ >>



### 7つの戦略

- ① 基幹市場の拡充と戦略市場の拡大
- ② No.1商品の提供とラインナップの充実
- ③ グローバル&フレキシブルものづくりへの取り組み
- ④ 感動品質、感動サービスの提供
- ⑤ ライフサイクル価値の向上
- ⑥ 収益力のレベルアップ
- ⑦ グループ&グローバル経営基盤の強化

### 13. 中期経営計画(14-16)



2014年4月発表

#### 経営目標

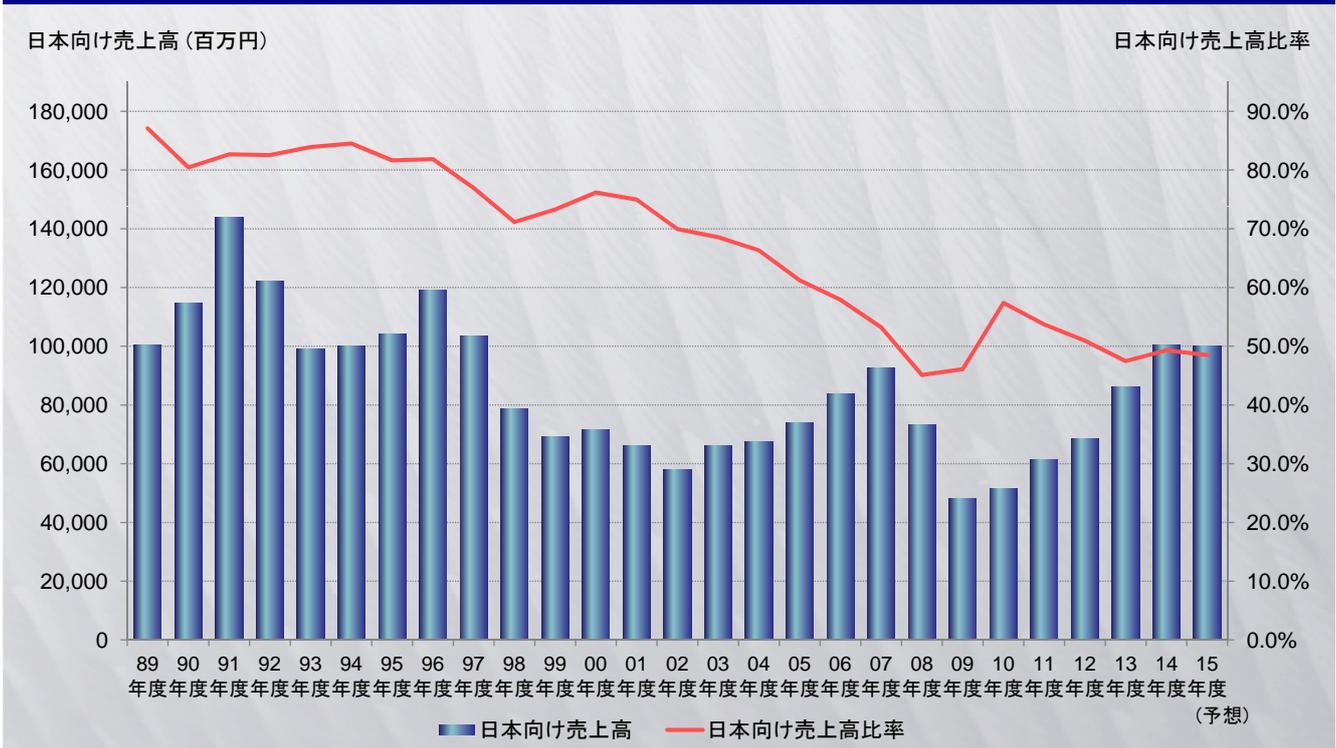
P/L	売上高	2,200億円以上
	営業利益	300億円以上
	海外売上高比率	60%以上
B/S	棚卸資産回転率	5.0回転以上
	ROA(営業利益/総資産)	13%以上

### 14. 中長期(今後3~4年)の投資計画

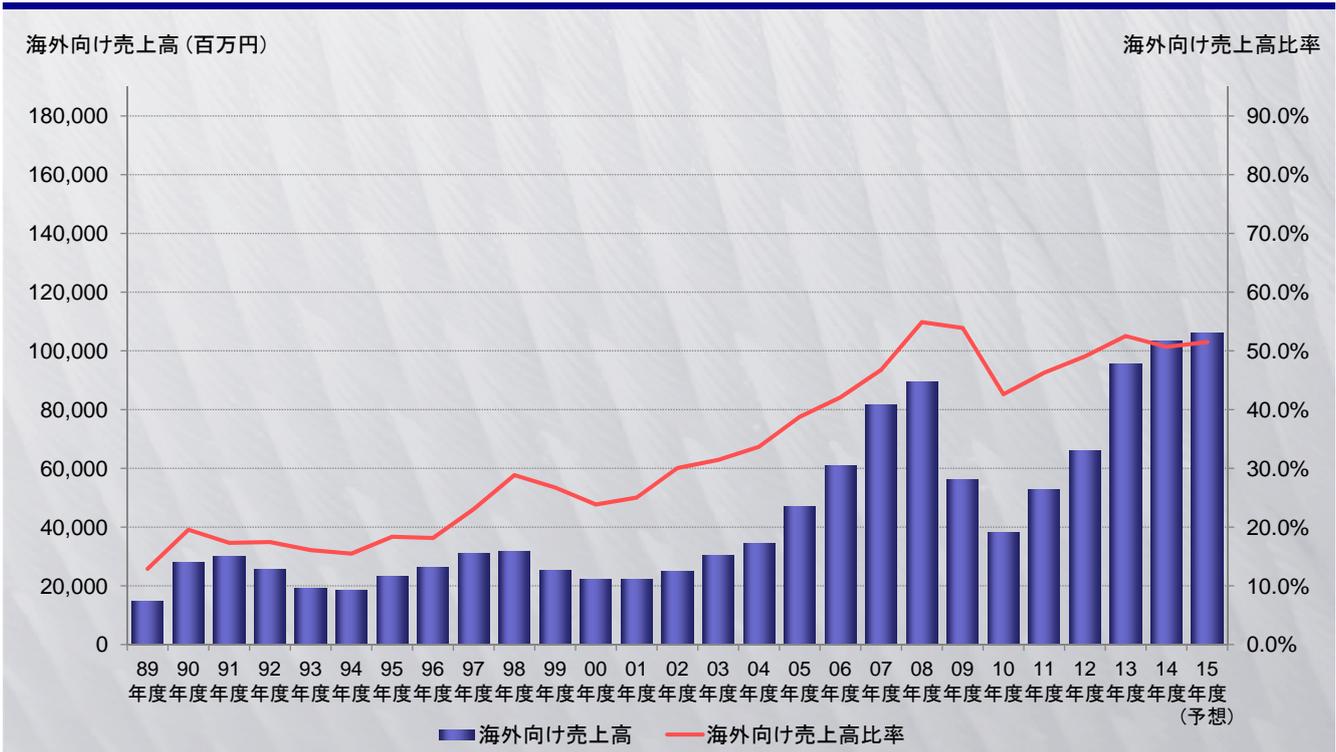


販売サービス拠点	}	300億円
部品デポ		
中古再生		
生産増強		
M&A		?億円

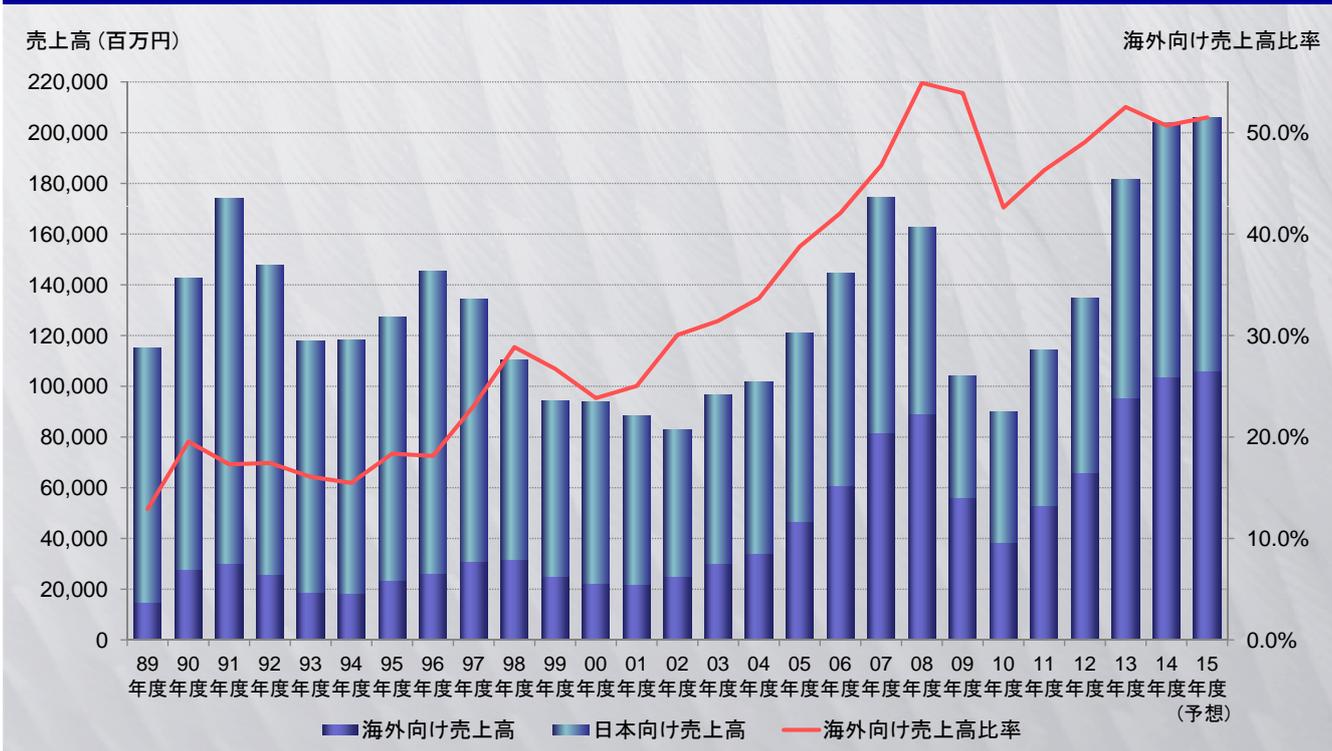
## 15.-1 日本向け売上高・売上高比率の推移



## 15.-2 海外向け売上高・売上高比率の推移



15-3 日本向け売上高・海外向け売上高・  
海外向け売上高比率の推移



16. 苦戦中の事業



**苦戦中の事業 = 未来のための事業**

- 中国事業
- TMC事業(米)
- タイ事業
- ブラジル事業
- インド事業

- 2期連続の過去最高売上・利益(4期連続の増収増益)
- 初の売上高 2,000億円超え
  - ・ 日本向け売上高は17年ぶりの1,000億円超え
  - ・ 海外向け売上高は初の1,000億円超え
- 営業利益率・経常利益率・当期純利益率はそろって過去最高
- 経常利益は初の300億円超え
  
- 高所作業車の国内シェア40.2% 売上高175億円は過去最高
- 北米事業は初の3億ドル超え

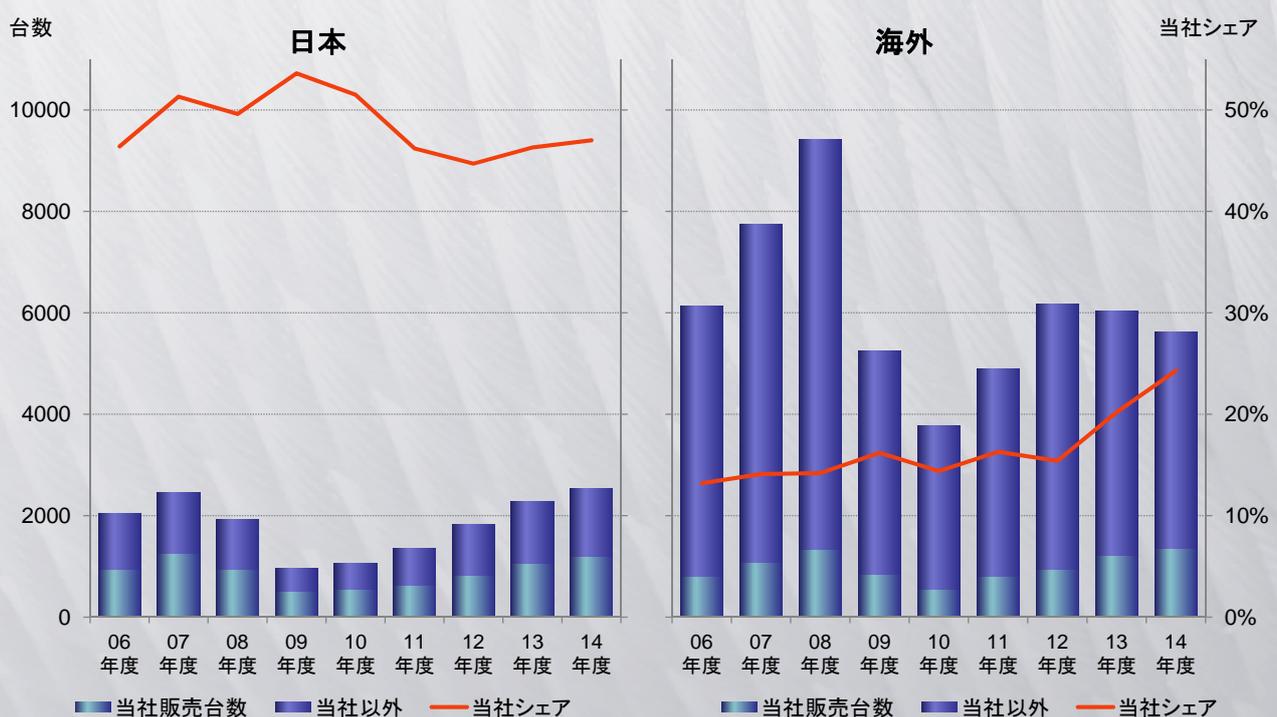
	13年度	14年度	15年度 (予想)
売上高	1,817億円	2,040億円	2,060億円
営業利益	211億円	294億円	300億円
経常利益	216億円	303億円	298億円
当期利益	144億円	194億円	200億円
一株当たり配当金	中間 9円 期末10円 年間19円	中間11円 期末12円 年間23円	中間12.5円 期末12.5円 年間 25円
設備投資	41億円	39億円	50億円
減価償却費	23億円	25億円	28億円
為替レート(USD)	97.65円	105.85円	115.00円
為替レート(EUR)	129.68円	140.42円	125.00円

## 19. 06年度～14年度 需要・シェアと売上・利益の推移

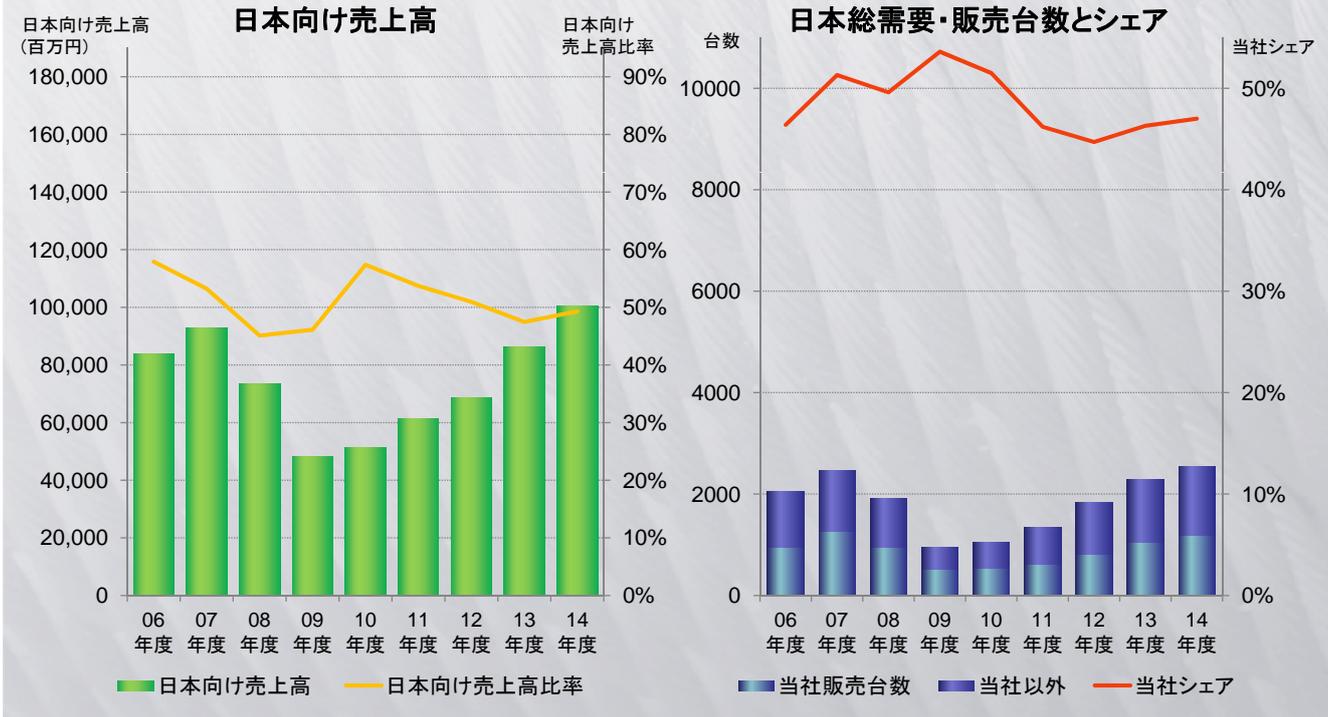


	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
世界需要	8,185	10,204	11,335	6,208	4,823	6,249	8,016	8,309	8,156
日本(年度ベース)	2,053	2,458	1,922	956	1,055	1,348	1,836	2,279	2,537
海外(暦年ベース)	6,132	7,746	9,413	5,252	3,768	4,901	6,180	6,030	5,619
日本シェア	46.4%	51.3%	49.6%	53.6%	51.5%	46.2%	44.7%	46.3%	47.0%
海外シェア	13.2%	14.1%	14.2%	16.2%	14.4%	16.3%	15.4%	20.2%	24.3%
為替 (ドル期中平均、円)	116.38	117.84	103.46	93.57	87.81	79.84	79.82	97.65	105.85
売上高(億円)	1,446	1,743	1,627	1,042	898	1,142	1,348	1,817	2,040
日本向け	837	928	734	480	515	613	686	862	1,005
海外向け	608	815	893	561	382	528	661	954	1,035
営業利益(億円)	127	179	103	6	-37	58	109	211	294

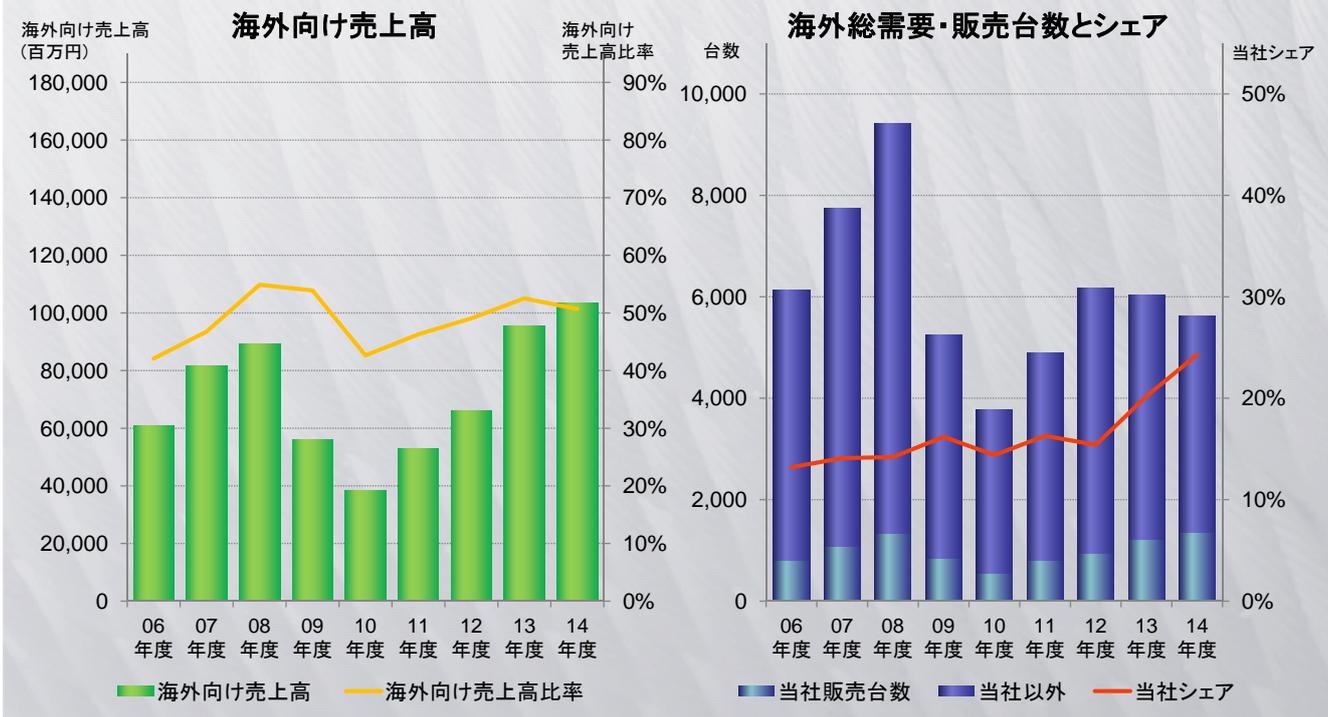
## 20. 日本・海外総需要と当社販売台数



## 21.-1 日本向け売上高と総需要・販売台数・シェア



## 21.-2 海外向け売上高と総需要・販売台数・シェア



世界に、そして未来に誇れる企業を目指して

Pursuing Further Excellence  
for the World and the Future.

ご安全に！！  
Safety First!!  
Glück auf !!